



平成15年度 天竜川水系 大島河原床固工群整備工事

施工：山崎建設株式会社

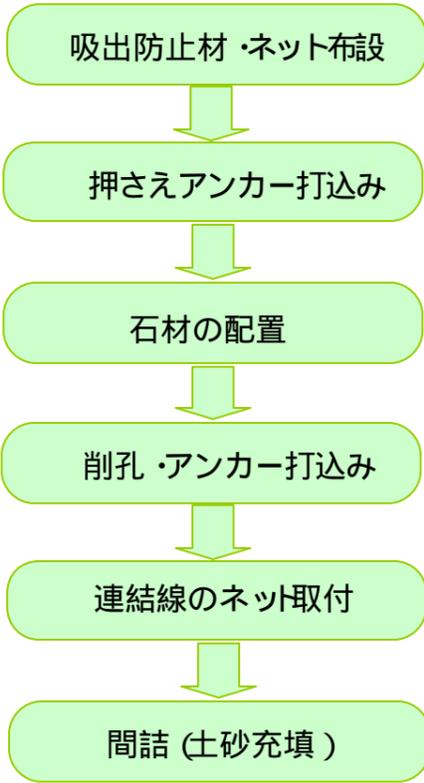
工法の概要

本工法は、擁壁及び法面を自然石で組積みするもので、従来の石積みは、目地を介して組積みする為自然石各段ごとに、生コンクリートの運搬・充填等の作業が間欠的に行わなければならなかったため、作業能率が低下し、冬期間においては、裏込めコンクリートの硬化が遅れ、自然石結合の崩壊・脱落の危険があり、また生態系の面からいっても魚の棲み家・植生・浄化においても問題がありました。本工法は以上の欠点を除去するため自然石部にアンカーを打込み、ステンレス線で連結し、自然石を安定させ、また自然石間に空隙を設けます。この事により、植物や養分がたまりやすくなり、水辺に水草が増えつづけ、水の流れも抑え、魚や水性昆虫も棲めるようになります。

特長

化学(有機)物質や生コンクリートを全く使用しないで済む工法なので、生態系に悪い影響を与えることがありません。
石と石との適度な間隙が動植物に良好な棲息域をつくります。
工事中にも生態系への悪影響を最小限に抑えることができます。

施工方法

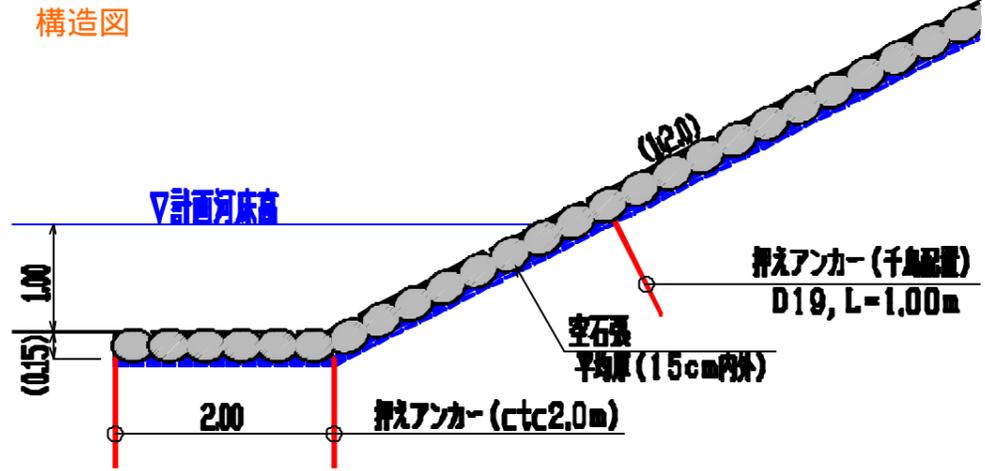


工期変更のお知らせ

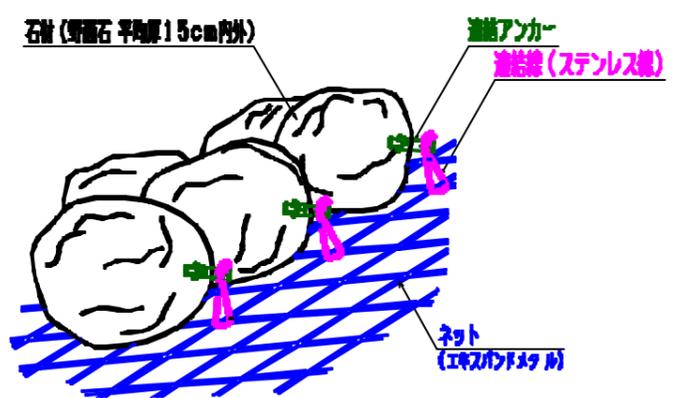
平成16年11月30日から平成17年1月21日へと工期が延長となりました。
御迷惑をおかけしますが、御協力をお願い致します。

空石張(アンカーストーン)工法

構造図



詳細図



施工状況

吸出防止材・ネット布設



整形後の法面に、吸出防止材・ネットの順に布設していきます。

押さえアンカー打込み



ネット布設後、押さえアンカーを打ち込み、ネットを固定します。

削孔



削孔ドリルにて石材に孔をあけます。

アンカー打込み



削孔した後ハンマーにて連結アンカーを石材に打ち込みます。

連結線のネット取付



ステンレス線(2.6mm)を使用し連結アンカーとネットを連結します。連結後、石材間に土砂にて間詰します。

完了



連結されて、間詰をおこなった石材は落下することはありません。

現場に訪れた珍客



ニホンジカ

広い範囲に分布する中型のシカで、夏毛には美しい鹿の子模様があります。